

## (30) 野菜類

RPA

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
うどんこ病	イブプロアブル	水和硫黄剤	"UN(*)		500～1000倍	100～300g/10a	発病前～発病初期	散布	-	野菜類(すいか、かぼちゃ、トマト、ミニトマト、ねぎ、わけぎ、あさつき、いちごを除く)
	インプレッションクリア	バチルス・アミロリケファシエンズ水和剤	BM2		1000～2000倍	100～300g/10a	発病前～発病初期	散布	-	野菜類
	カグリーン	炭酸水素ナトリウム水溶液	NC		800～1000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類(トマト、ミニトマトを除く)
	ジーファイブ水和剤	炭酸水素ナトリウム・銅水和剤	M1,NC		750～1000倍	150～500g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類(なすを除く)
	ハモイト水溶液	炭酸水素ナトリウム水溶液	NC		800～1000倍	150～300g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類
	ボトキラー水和剤	バチルス・スプレックス水和剤	BM2		1000倍	150～300g/10a	発病前～発病初期	散布	-	野菜類
	エコビタ液剤	還元澱粉糖化物液剤	「-」		100倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類(いちご、トマト、ミニトマト、きゅうり、なすを除く)
サクラシタル乳剤	脂肪酸グリセリド乳剤	「-」		300～600倍	150～500g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)	
褐斑細菌病	ゾルドー	銅水和剤	M1		500倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)
	コサイト3000	銅水和剤	M1		2000倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類
黒斑細菌病	ゾルドー	銅水和剤	M1		500倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)
黒腐病	ゾルドー	銅水和剤	M1		500倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)
	コサイト3000	銅水和剤	M1		2000倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類
さび病	カグリーン	炭酸水素ナトリウム水溶液	NC		800倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類(トマト、ミニトマトを除く)
	ハモイト水溶液	炭酸水素ナトリウム水溶液	NC		800倍	150～300g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類
白さび病	ジーファイブ水和剤	炭酸水素ナトリウム・銅水和剤	M1,NC		1000倍	150～500g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類(なすを除く)
軟腐病	ゾルドー	銅水和剤	M1		500～1000倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)
	コサイト3000	銅水和剤	M1		2000倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類
	ジーファイブ水和剤	炭酸水素ナトリウム・銅水和剤	M1,NC		1000倍	150～500g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類(なすを除く)
	バイクバー水和剤	非病原性エルビニオ・カトリオン水和剤	「-(生)」		500～2000倍	150～300g/10a	発病前～発病初期	散布	-	野菜類(かぼちゃ、ズッキーニを除く)
灰色かび病	インプレッションクリア	バチルス・アミロリケファシエンズ水和剤	BM2		1000～2000倍	100～300g/10a	発病前～発病初期	散布	-	野菜類
	カグリーン	炭酸水素ナトリウム水溶液	NC		800倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類(トマト、ミニトマトを除く)
	ハモイト水溶液	炭酸水素ナトリウム水溶液	NC		800倍	150～300g/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類
	ボトキラー水和剤	バチルス・スプレックス水和剤	BM2		1000倍	150～300g/10a	発病前～発病初期	散布	-	野菜類
					300g/10a	6～10g/10a	発病前～発病初期	常温煙霧	-	野菜類
				10～15g/10a/日		発病前～発病初期	ダケ外投入	-	野菜類(トマトを除く)	
斑点細菌病	ゾルドー	銅水和剤	M1		500倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)
	コサイト3000	銅水和剤	M1		2000倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類
べと病	ゾルドー	銅水和剤	M1		500倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)
ビシム・リゾクトニア菌による病害(苗立枯病等)	オソサイト水和剤80	キャブタン水和剤	M04		種子重量の0.2～0.4%		は種前	種子処理機による種子粉衣	1回	野菜類(いも類を除く)

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名	
リノ外ニ菌による病害(苗立枯病等)	バシタック水和剤75	メブロニル水和剤	7		乾燥種子重量の0.4%		は種前	種子処理機による種子粉衣	1回	野菜類	
アムシ	エスマルクDF	BT水和剤	11A		1000~2000倍	100~300g/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類
	ゼンタリ顆粒水和剤	BT水和剤	11A		1000~2000倍	100~300L/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)
	トアノ水和剤CT	BT水和剤	11A		1000~2000倍	100~300g/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類(パセリ、えごま(葉)を除く)
アノミ類	エビタ液剤	還元澱粉糖化物液剤	「-」		100倍	100~300g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類(いちご、トマト、ミニトマト、きゅうり、なすを除く)
	サンクリスタル乳剤	脂肪酸グリセリド乳剤	「-」		300倍	150~500g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)
	粘着くん液剤	ビドノキアロピル化リソ酸架橋ベンゾ液剤	「-」		100倍	150~300g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類
アノミカ	エスマルクDF	BT水和剤	11A		1000倍	100~300g/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類
	ゼンタリ顆粒水和剤	BT水和剤	11A		1000倍	100~300L/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)
	トアノ水和剤CT	BT水和剤	11A		1000~2000倍	100~300g/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類(パセリ、えごま(葉)を除く)
アノミミ類	エビタ液剤	還元澱粉糖化物液剤	「-」		100~200倍	100~300g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類(いちご、トマト、ミニトマト、きゅうり、なすを除く)
	サンクリスタル乳剤	脂肪酸グリセリド乳剤	「-」		300倍	150~500g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)
	アノミミテープ	ビドノキアロピル化リソ酸架橋ベンゾ液剤	「-」		100倍	150~300g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類
	粘着くん液剤	ビドノキアロピル化リソ酸架橋ベンゾ液剤	「-」		100倍	150~300g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類
アノミミヨウ	ゼンタリ顆粒水和剤	BT水和剤	11A		1000倍	100~300L/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)
アノミミヨウ	ゼンタリ顆粒水和剤	BT水和剤	11A		1000倍	100~300L/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)
アノミミ類	エビタ液剤	還元澱粉糖化物液剤	「-」		100倍	100~300g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類(いちご、トマト、ミニトマト、きゅうり、なすを除く)
	サンクリスタル乳剤	脂肪酸グリセリド乳剤	「-」		300~600倍	150~500g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類(なす、トマト、ミニトマト、しゅんぎくを除く)
	粘着くん液剤	ビドノキアロピル化リソ酸架橋ベンゾ液剤	「-」		100倍	150~300g/10a	収穫前日まで		散布	-	野菜類
アノミミ類	エスマルクDF	BT水和剤	11A		1000倍	100~300g/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類
	ゼンタリ顆粒水和剤	BT水和剤	11A		1000~2000倍	100~300L/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)
	トアノ水和剤CT	BT水和剤	11A		500~1000倍	100~300g/10a	発生初期まで	但し、収穫前日	散布	-	野菜類(パセリ、えごま(葉)を除く)